

がん悪液質治療薬「アナモレリン」を使用された患者さんへ

1. 研究の対象

2021年4月～2022年5月にアナモレリンが導入された患者

2. 研究目的・方法

近年、がん悪液質治療薬であるアナモレリンが登場し、がん悪液質に対する治療が注目されている。しかし、アナモレリンによるがん悪液質の評価方法が問診によるものしかなく客観性に欠ける。CRP/ALB比はがん患者の栄養状態の評価する上で有用とされており、主にがん患者の予後予測スコアとして用いられている。CRP/ALB比は日常診療で汎用されているCRP(mg/dL)をALB(g/dL)ので除した値から評価を行うことができ簡便かつ利便性が高い。アナモレリンの効果指標としてCRP/ALB比を用いた検討はなく、その関連性について検討することは臨床における有用性が高いと考える。アナモレリンを導入したがん悪液質患者について調査を行い、CRP/ALB比を用いてがん悪液質の評価と影響因子の検索を行う。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2025年 3月 31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、血液検査値、病歴、処方歴、抗がん剤治療の治療歴、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：025-266-5111（代表）

当院研究責任者：牛脇 明広

新潟県立がんセンター新潟病院（薬剤部）

当院研究責任者：（牛脇 明広）

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111（代表）